



平成 28 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 寺 田 勝 宏
(J A S D A Q コード 7 6 1 0)
問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 藤 原 克 治
電 話 番 号 0 3 - 5 7 1 9 - 4 7 7 5

業績予想（連結・個別）及び配当予想・特別損失計上等に関するお知らせ

平成28年2月期通期（平成27年3月1日～平成28年2月29日）の業績予想（連結・個別）及び配当予想、並びに特別損失等の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

平成 28 年 2 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 数 値 (平 成 2 7 年 3 月 1 日 ~ 平 成 2 8 年 2 月 2 9 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	—
今 回 発 表 予 想 (B)	29,236	3	5	△146	△2.84
増 減 額 (B - A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平 成 2 7 年 2 月 期)	29,420	△327	△314	△1,355	△26.79

2. 個別業績予想

平成28年2月期通期個別業績予想数値（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	—	—	—	—
今回発表予想（B）	29,165	182	△206	△4.01
増減額（B－A）	—	—	—	—
増減率（%）	—	—	—	—
（ご参考） 前期実績 （平成27年2月期）	29,390	△199	△1,432	△28.31

3. 配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
		円 銭		円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—	—	—
今回予想		—		0.50	0.50
当期実績	—	0.00	—		
（ご参考） 前期実績 （平成27年2月期）	—	0.50	—	0.00	0.50

4. 公表の理由

平成28年2月期（平成27年3月1日～平成28年2月29日）の業績予想につきましては、連結子会社の事業に関して短期的な環境の変化が見込まれることなどから、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるとして、公表を差し控えさせて頂いておりました。

しかしながら、本日「当社グループの組織再編（子会社の合併及び解散）の実施に関するお知らせ」にて開示いたしましたように、当該子会社の処理に一定の目処が立ったことでその影響額を見込むことが可能となりましたので、この度、業績予想を公表することといたしました。

また、当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、企業価値の向上に努めております。利益配分においては、将来の事業展開に備えた内部留保の充実を勘案し、配当性向25%以上を目処として業績に応じた配当を安定的に実施することを基本方針としております。

平成28年2月期におきましては、子会社の損失処理及びその他の特別損失の計上等により、配当性向25%の基準に達する見込みではありませんが、当社の当連結累計期間（平成27年3月1日～平成28年2月29日）の業績見通し、株主の皆様への継続的な利益還元及び今後における企業価値の向上を目的とする事業展開のための所要資金等の内部留保を勘案した結果、今後における事業展開のための所要資金等の一定の内部留保が確保できているものと判断いたしましたので、1株当たり50銭の配当予想といたします。

5. 特別損失等の発生とその理由

個別業績予想について、第2四半期計上の閉店費用等の特別損失に加えて、連結子会社カードフレックスジャパン株式会社の株式評価損 185 百万円及び債権放棄額 26 百万円、連結子会社株式会社モ・ジールの株式評価損 59 百万円及び債権放棄額 85 百万円、その他見積りの修正を反映し、432 百万円を特別損失として計上することといたします。

連結業績につきましては、カードフレックスジャパン株式会社及び株式会社モ・ジールが当社 100%連結子会社であり連結上では合算されるため、影響は軽微であります。

※ 上記の予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の実績等は、業況の変化等により上記予測と異なる場合があります。

以 上